



うさぎぐみだより

2022年度11月号

尚徳福祉会
生麦保育園

どんぐりやまつぼっくり、落ち葉などの秋の自然物に触れて嬉しそうにしている子どもたち。寒くなると自分の上着を持ってきて「かわいいでしょ」「みてみて」と話をして上着を着ている姿が可愛らしいです♪寒暖差が大きくなってきますが、寒さに負けず元気いっぱい戸外遊びを楽しんでいきたいと思ひます。



☆バス遠足☆新江の島水族館

まちにまったバス遠足！運動会が終わってから行くことを伝えていたので、運動会が終わった後は「バスえんそく、きょういくの？」の毎日のように聞き、楽しみにしていた子どもたち。バスの座席が隣のペアの友だちもしっかりと覚えていました。当日は雨でしたが、子どもたちはあまり気にしていない様子でレインコートを着て準備もスムーズでした。寒さにも負けず、並んで待ったりバスのところまで歩いたりする姿があり、頑張っていました。バスの中では、約束を守って静かに座り友だちと楽しそうに会話をしたり、手を繋いだり、外の景色を見たりしていました。水族館に到着すると「おさかないかな」「いるかがいるんだよ」「おべんとうたべるの？」と楽しみにしている会話が聞こえてきて、館内に入って魚たちが見えると興味津々。目の前にサメやエイが来るとじーっとよく見ていました。イルカショーも見ることができ、音楽に合わせて手を叩いて喜んでいました。その後は、お弁当の時間。前回の遠足ごっこの経験もあったことで、レジャーシートを広げることやリュックからお弁当を出すことを理解して自分で行う子もいて、嬉しそうに食べ始めていました。遠足ごっこのときよりも、食べるのも早くあっという間に完食！「おいしかった♪」と満足気でした。おやつは外で食べる予定でしたが、寒かったのでバスの中で食べました。いつもと違った雰囲気でおやつもたくさん食べていました。帰りのバスは、みんなぐっすり。たくさん頑張って歩いたバス遠足、また一つ、楽しい思い出が増えました。お弁当や水筒、その他の物のご準備、登園時間のご協力などありがとうございました。

子どもたちの様子

運動会も終わり、のんびり園庭で遊んだり散歩に出掛けたりする日もあり、落ち着いて過ごしています。のんびり遊んでいる時間は、保育者に甘えモードの子どもたち。「おひざのりたい」「いっしょにあそぼう」と保育者に声をかけてきます。まだまだ、甘えたい！気持ちを受け止めながら子どもたちの日々の成長を見守っています。当初から子ども同士の関わりが多く、友だちに対して優しさや思いやりの気持ちが多い子どもたちですが、時には友だちとの関わりで上手いかず大泣きをすることもあります。そのような経験から、たくさんのお話を子どもたちなりに学び、子ども同士の関わりもより深くなっているように感じます。そして、最近のお昼寝明けは、「げんきっき体操」「からだ☆ダンダン」「おもちゃのチャチャチャ」「きらきら星」などの曲を流すと喜んで踊ったり、歌ったりしているのでおたのしみ会に取り入れたいと考えています。

おねがい

○散歩に出掛ける機会を増やし、少し遠い公園にも行きたいと思っています。9時30分頃からお出発する日もありますので、9時30分までの登園にご協力をお願いします。

○11月4日に秋の園外保育を予定しています。当日は水筒の準備をお願いします。